

令和元年度活動報告

大分市地域おこし協力隊 文化芸術振興部門

根本 次郎

“詩＋音楽＋舞踊＋アートの午後”

An afternoon of poem, music, dance and visual art

上質を身近に。

- ◇ 上質のオリジナル作品を、手の届くような距離で演じることで、ヴァーチャルにはない、実演芸術の醍醐味が堪能できる。
- ◇ 異なる分野の出演者や聴衆が協働することで新たな活動の機会が生まれる。(=サロンとしての機能)
- ◇ 継続的に開催することでサロンとしての機能が促進され、そこから新しい文化芸術が生まれ、定着する。

第3回「詩+音楽+舞踊+アートの午後」



日本オーストリア友好150年記念

“ウィーン：女性たちの肖像”

Vienna : Portraits of Women

2019年12月15日（日） 14：00開演 大分市美術館2F ホワイエ

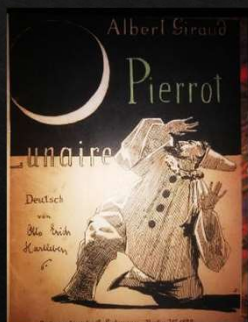
プログラム

- ◇ I. アルバン・ベルク作曲 “ヴァイオリン協奏曲～ある天使の思い出に～”
- ◇ II. アーノルト・シェーンベルク作曲 “月に憑かれたピエロ”
- ◇ III. グスタフ・マーラー作曲 “アダージェット”（交響曲第5番第4楽章）

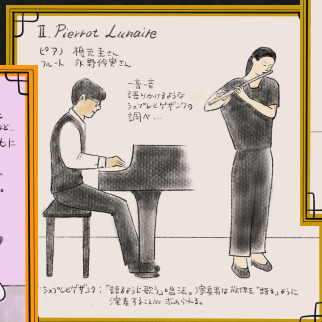
II. アーノルト・シェーンベルク作曲

“月に憑かれたピエロ”

Pierrot Lunaire



朗読: 安岡カズミ
 翻訳: 佐々木博康
 編曲: 清水慶彦
 歌: 新見準平(バリトン)
 舞踊: 進千穂
 演奏: 永野伶実(フルート) 榎元圭(ピアノ)



“ヴァイオリンコンチェルト” “月に憑かれたピエロ” “アダージェット”

“ある天使の想い出に”
 作曲: アルバン・ベルグ
 オンドマルトノ: 西山恭子 / ピアノ: 榎元圭
 舞踊: 竹元完全 / 詩: 幸 幹男

II. 月に憑かれたピエロ
 作曲: アルノルト・シェーンベルク
 編曲: 清水慶彦
 バリトン: 新見準平 / フルート: 永野伶実
 ピアノ: 榎元圭 / 舞踊: 進千穂
 詩: オットー・ハルトレーベン / 翻訳: 佐々木博康
 朗読: 安岡カズミ

III. アダージェット
 交響曲第3番より
 作曲: グスタフ・マーラー
 ピアノ: 榎元圭 / 舞踊: 田村博子
 詩: 渡辺玄英

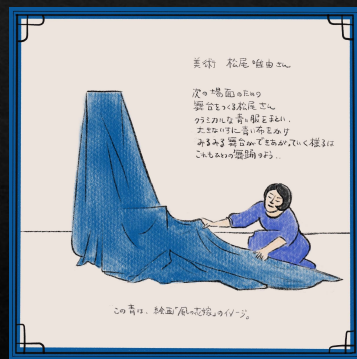
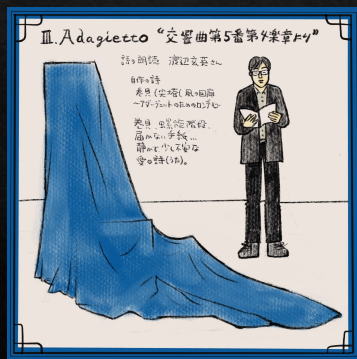
Ⅲ. グスタフ・マーラー作曲
“アダージェット”
Adagiette



オスカー・ココシュカ
“風の花嫁”
Die Windsbraut



詩と朗読：渡辺玄英
 舞踊：田村博子
 演奏：榎元圭（ピアノ）
 美術：松尾唯由
 オブジェ：磯崎新モンローチェア



来場者の反響

- ・現代舞踊を見るのは初めてだった。素晴らしい。
- ・大分で現代音楽を聴く機会がないのでうれしかった。選曲も良かった。
- ・上質な芸術を堪能しました。余韻をしばし味わいたくなる詩の世界でした。
- ・細部に至るまで工夫が凝らされていて見ていて楽しかった。工夫の裏を知っていても知らなくても楽しめる内容だった。
- ・バーゼルで見た「風の花嫁」の色彩を思い出しました。
- ・新しい世界を感じた。夢の中にいる感じだった。
- ・非日常を市美術館のエントランスで・・・素晴らしい企画でした。
- ・総合芸術に触れるのは初めてだった。大分では非常に珍しい舞台だった。
- ・それぞれの分野を極めた方々が一つの素晴らしい作品を作っていることに感動しました。なぜか涙が止まりませんでした。
- ・ユニークな企画に敬意を表します。内容が高すぎると思ったが芸術好きならこのくらいは常識。市民の感性のレベルアップに寄与すること少なからず。

第4回「詩+音楽+舞踊+アートの午後」

“ニューヨーク：ミニマリズムの様相”

New York: Aspects of Minimalism

※当初、令和元年9月22日に実施予定だったが台風で延期となった。


令和2年1月26日（日）14：00開演 大分市美術館研修室・企画展示棟屋上

プログラム


- ◇ 1. ジョン・ケージ作曲「リビングルームの音楽」
- ◇ 2. 山村暮鳥作「風景」
- ◇ 3. e.e.カミングス作「一枚」
- ◇ 4. 熊本陵平作曲「ウズメ考」
- ◇ 5. スティーブ・ライヒ作曲「ナゴヤ・マリンバ」
- ◇ 6. スティーブ・ライヒ作曲「手拍子の音楽」
- ◇ 7. フィリップ・グラス作曲「ハープシコード協奏曲」
- ◇ 8. マイケル・ガラツソ振付「扇の舞～ゴドーを待ちながら～」

スティーブ・ライヒ作曲
 5. ナゴヤマリンバ Nagoya Marimbas
 6. 手拍子の音楽 Clapping Music
 箏演奏と手拍子：宮本直美 今長美樹

Aspects of Minimalism

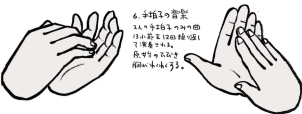


5. ナゴヤマリンバ
スティーブ・ライヒ作曲
宮本直美、今長美樹演奏



6. 手拍子の音楽
スティーブ・ライヒ作曲
宮本直美、今長美樹演奏

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60



“リビングルームの音楽” “風景” “一枚” “ウズメ考”
 “ナゴヤ・マリンバ” “手拍子の音楽” “ハープシコード協奏曲” “扇の舞”



作曲家スティーブ・ライヒ氏のメッセージ

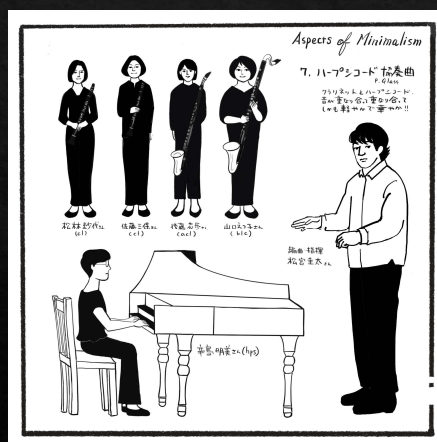


2人の箏奏者によるナゴヤ・マリンバの映像を送ってくれてありがとう。君にニューヨークで会った時のことはよく覚えています。あの時君は私の楽屋に来て、ナゴヤ・マリンバと箏の関係について指摘しました。そんな指摘をした人は君が初めてでした。2人の素晴らしい箏奏者によろしくお伝えください。

スティーブ・ライヒ

7. フィリップ・グラス作曲 “ハープシコード協奏曲”

編曲と指揮：松宮圭太 ハープシコード：辛島明美
クラリネット：佐藤三保、後藤花保、松林紗代、山口えつ子
Concerto for Harpsichord and Orchestra



作曲家フィリップ・グラス氏のメッセージ



ビデオ映像を拝見しました。ハープシコードとオーケストラのために書いた協奏曲を、ハープシコードと4本のクラリネットによる五重奏で演奏するアイデアには関心しました。これからもこの編成で演奏を続けてください。

フィリップ・グラス

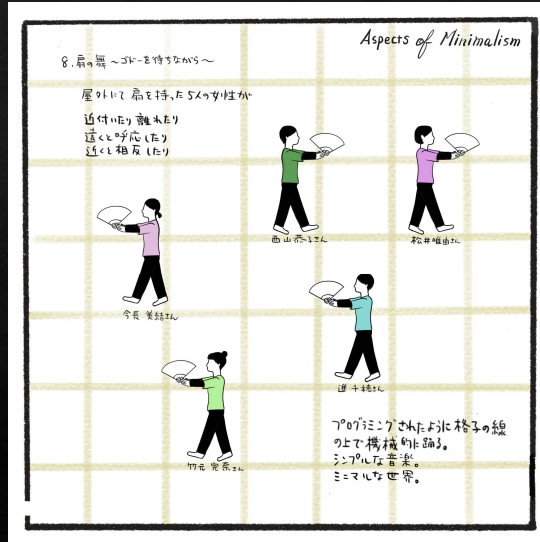
P. S. あなたの奥様がスザンヌ・バージュさんである事を最近知り驚いています。彼女は私の音楽を使って舞踊作品を作ってくれた初めてのアーティストです。ぜひ彼女に感謝をお伝えください。

8. “扇の舞～ゴドーを待ちながら～” *Fan Dance ~ Waiting for Godot~*

振付:アンディ・デ・グロウト



舞踊：進千穂、西山恭子、松尾唯由、竹元完奈、今長美結



展示その1. 絵画、オブジェ



展示その2. 書籍、楽譜など



来場者の反響

- ・言葉にならない豊かな時間だった。
- ・リビングルームの音楽は目からウロコでした。日常とアフリカの奥地が繋がった感じでした。
- ・ライヒ、グラス、仙厓、スタイン、カミングスをミニマリズムでつなぐ試みがとても巧みです。
- ・まさか大分でミニマリズムが聴けるとは思ってもみなかった。
- ・異質しかし同調。「空」の中を遊びました。
- ・体の中に眠っていたリズムや声呼び覚まされるような感じですね。
- ・素晴らしいとしか言葉が出てきません。この一連のシリーズでしか体験できないことで市民として嬉しく思います。続けて欲しいと思います。ずっと。
- ・独自性！ 今までにない内容と構成が素晴らしかったです。
- ・ミニマリズムと自分の研究テーマであるヘミングウェイとの共通性を今日発見した。感謝！
- ・このような音楽や楽器を身近に聴くチャンスがないので、素晴らしい企画だと思います。
- ・自称ミニマリストとしては仙厓さんや異なるジャンルのミニマリズムを知ることが出来ました。

大学関係者

「ウィーン：女性たちの肖像」「ニューヨーク：ミニマリズムの様相」では、様々な大学の先生が来場されました。

大分大学、大分県立芸術文化短期大学、立命館アジア太平洋大学、別府大学、日本文理大学、宮崎国際大学、熊本大学、熊本県立大学、平成音楽大学、鹿児島国際大学、鹿児島女子短期大学、鹿児島大学、活水女子大学、佐賀大学、久留米大学、西南学院大学、九州産業大学、北九州市立大学、九州大学、福岡大学、福岡教育大学、九州女子大学
以上22大学

“ノエミさんのマンガ”



サロンの一例

ウィーン: こうもり(カフェ)

東京: どん底(カフェ)

東京: マサコ(カフェ)

パリ: ジュディット・ゴーチエ宅(個人)

パリ: ナタリー・バーニー宅(個人)

ミラノ: コルシア書店(書店)

サンフランシスコ: 街の灯書店(書店)

パリ: シェイクスピア書店(書店)

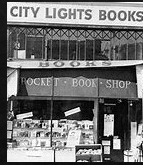
ニューヨーク: ラ・ママ(小劇場)

東京: ジャンジャン(小劇場)

東京: 南画廊(画廊)

パリ: マーグ画廊(画廊)

……等々



・アイデンティティーを意識した文化芸術事業

・機会の均等だけでなく結果の平等を考慮した文化芸術事業

お世話になったアーティスト



お世話になったアーティスト



◇ご協力をいただいたアーティスト 71名
◇来場して下さった方々 680名

市民協働推進課の皆様、
3年間、ありがとうございました。